



## 1月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター  
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール  
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(木) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111  
2日(金) [休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181  
3日(土) [休日当番病院] 津別病院 ☎76-2121  
4日(日) [休日当番病院] 美幌 みやざわクリニック ☎75-0800  
消防出初式 午後1時30分〜〈津別消防庁舎〉  
11日(日) [休日当番病院] 美幌 こばやし内科クリニック ☎73-3356  
12日(月) [休日当番病院] 美幌療育病院 ☎73-3145  
18日(日) [休日当番病院] 美幌 玉川医院 ☎75-2780  
21日(水) 離乳食教室(初期) 午前10時〜〈役場 調理実習室〉  
25日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111



## 人の動き 令和7年11月末現在 ( ) は前月比

人口 3,884人(-3) 世帯 2,108戸(-4)  
男性 1,926人(-2) 女性 1,958人(-1)  
高齢化率 45.60% 1,117人

## メール配信システム「ささえねっと@つべつ」への登録をお願いします！

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。

メールの登録方法

①QRコードから登録



②t-tsubetsu@sg-p.jp(メールアドレス)を入力し、空メールを送り登録

LINEの登録方法

QRコードから登録



※詳細は、町ホームページをご覧ください。



### 【229】エゾハブ初イベント

12月9日、東京天王洲アイルにあるサッドラホールディングスが運営するEZOHUB TOKYOで、津別町への移住を誘う初めてのイベントを開催した。

オープニングは、昨年相生鉄道公園と、キャンプ場に展示している寝台車両の視察を契機に交流が始まった渋谷東京清瀬市長と私のクロストークから始まった。

### たてよこプラス



町長 佐藤 多一

会場一杯に60名ほどが参加され大盛会だった。参加者の多くは法人、起業家、マスコミの方たちで、このオフィスの運営を任されている元内閣府職員笠井氏の人脈によるところが大きい。津別町は令和7年4月からここに1年の約3分の1ほど職員を滞在させている。この職員を通じて東京を拠点にタウンプロモーション活動を行っている。

第2部に入る前に、森のこだま上野真司代表がガイド業を通じて津別町の魅力を語った。話の中で「死んだん」でテレビにも取り上げられた中山君のことも話題になった。「あの津別町ですかあ」と言われた。このイベントの今後がどのような展開になるのか、まだ予測はできないが多くの人に津別町を知ってもらいつつかけに間違いなくあったと思う。

た。第2部はゲストハウスを経営する都丸雅子さんと、コロナ禍を機に農作業で津別町と関り、その後町内に家を購入して東京と二地域居住する吉澤岳人さんにお氣に入りの津別の魅力を大いに語った。第3部はJALが首都圏の大学生と地域を繋ぐ取組を開始し、これに津別町も参加したことから、その内容についてJALの担当者から説明が行われた。

そして第4部は、津別町のクマヤキサブレット津別珈琲を味わいながら交流タイムである。多くの参加者の方々と名刺交換する中で思ったことは、この方たち全部と繋がると職員の業務は大変なことになると少し心配になった。